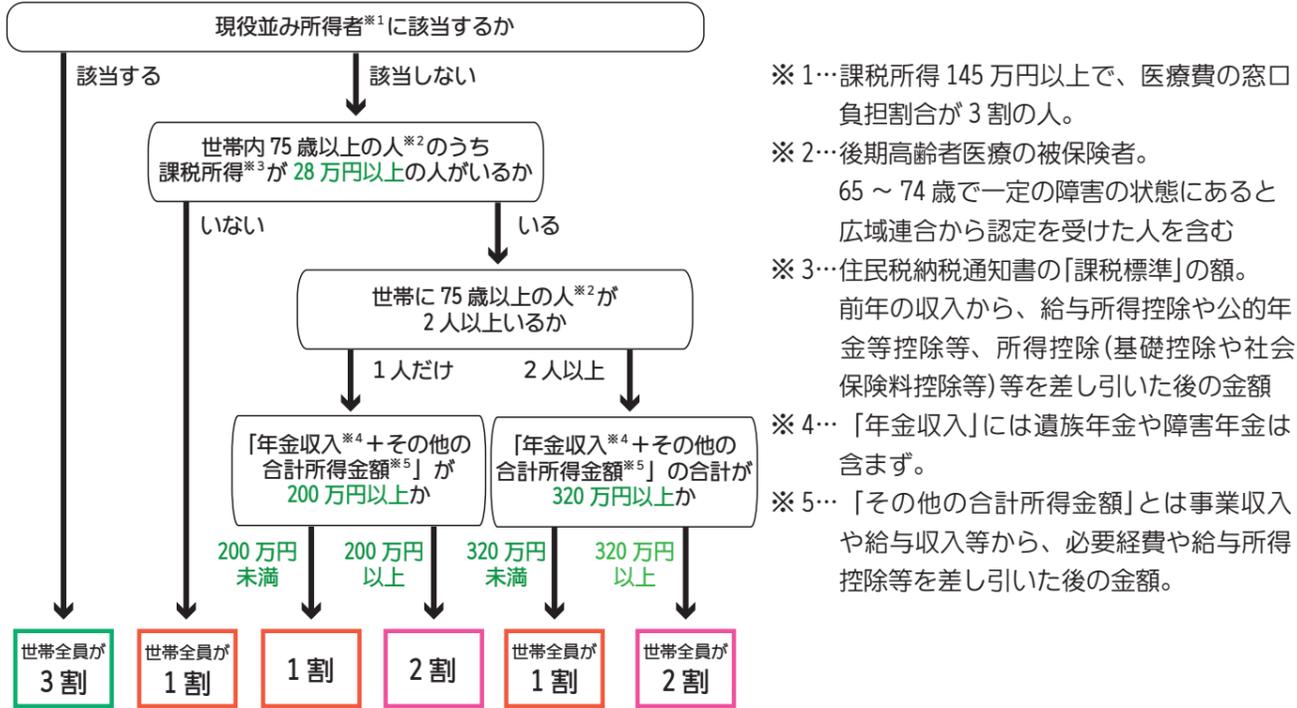


後期高齢者医療制度に関するお知らせ

一定以上の所得のある人(75歳以上の人など)の医療費の窓口負担割合が変わります
 令和4年10月1日から、一定以上の所得のある人は、現役並み所得者(窓口負担割合3割)を除き、医療費の窓口負担割合が2割になります。
 ※住民税非課税世帯の人は基本的に1割負担となります。
 ※主に下記のフローチャートをもとに、医療費の窓口負担割合を判断します。



- ※1…課税所得145万円以上で、医療費の窓口負担割合が3割の人。
- ※2…後期高齢者医療の被保険者。65～74歳で一定の障害の状態にあると広域連合から認定を受けた人を含む
- ※3…住民税納税通知書の「課税標準」の額。前年の収入から、給与所得控除や公的年金等控除等、所得控除(基礎控除や社会保険料控除等)等を差し引いた後の金額
- ※4…「年金収入」には遺族年金や障害年金は含まず。
- ※5…「その他の合計所得金額」とは事業収入や給与収入等から、必要経費や給与所得控除等を差し引いた後の金額。

◆窓口負担割合が2割となる人には、負担を抑える配慮措置があります

令和4年10月1日から令和7年9月30日までは、1か月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3,000円までに抑えます(入院の医療費は対象外)。

問合せ ○後期高齢者窓口負担割合コールセンター ☎ 0120(002)719
 午前9時～午後6時 ※日曜、祝日を除く
 ○保険年金課後期高齢者医療担当 ☎ (43)1111 内線147

人間ドック・脳ドック検査費用の一部助成

対象 受診日時点でつぎの要件のいずれかに該当し、助成申請時に保険料(料)の未納がない人
 ・満35歳以上の国民健康保険被保険者
 ・後期高齢者医療被保険者

助成額 上限2万7000円/1人
 ※人間ドック・脳ドックのいずれか1回のみ助成で、検査費用が上限に満たない場合は、その額を助成。
 ※後期高齢者医療被保険者は、同一年度内に幸手市国民健康保険で、この助成を受けていない人。

申込み 検査機関に検査費用を支払った日の属する年度内に、保険年金課窓口で申請

持ち物 被保険者証、検査費用の領収書(本人宛)、検査結果(写しを取り原本返却)、振込先の預・貯金通帳

問合せ 保険年金課 ☎ (43)1111 内線143
 ☎ (43)1125

※人間ドックとは、特定健康診査における以下の健診項目をすべて含むものです。
問診・医師の診察・身体計測・血圧測定・血中脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査
 ※脳ドックとは、磁気共鳴映像(MRI)、磁気共鳴血管撮影(MRA)などの画像診断を行うものです。
 ※検査結果に応じて、食生活改善などの「保健指導」をご案内します。

予防接種のお知らせ

問合せ 健康増進課 ☎ (42)8421・☎ (42)2130

◆高齢者肺炎球菌定期予防接種

肺炎は、細菌やウイルスなどが肺に入りこんで起こる炎症です。日常でかかる肺炎の原因菌で最も多いのは肺炎球菌という細菌です。
 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種により、肺炎球菌による感染症の予防や感染した場合の重症化を防ぐことができます。

【令和4年度の実施期間】 4月1日から令和5年3月31日まで

※実施期間中に接種できなかった場合、その後の接種は全額自己負担になります。

【年齢対照表】

対象	令和4年度に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人 ※右記年齢対照表を参照。	接種日時時点で、60歳以上65歳未満で、心臓・じん臓・呼吸器・ヒト免疫不全で身体障害者手帳1級相当の人(身体障害者手帳を医療機関に提示)
65歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生	
70歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生	
75歳	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生	
80歳	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生	
85歳	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生	
90歳	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生	
95歳	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生	
100歳	大正11年4月2日～大正12年4月1日生	

※既に23価肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)を接種している人は対象外。

※現在、予診票をお持ちでも、対象年齢でない人は接種不可。

※市外(県内)の場合、接種協力医であれば同費用で接種可。

【実施医療機関一覧(50音順)】

医療機関名	電話	医療機関名	電話	医療機関名	電話
秋谷病院	(42)2125	香日向クリニック	(44)3001	野口内科小児科医院	(42)0123
いじまクリニック	(40)5100	久我クリニック	(40)3105	のぶクリニック	(42)5126
飯村医院	(42)0206	斎藤医院	(42)9858	東医院	(42)0409
石塚医院	(43)7777	幸手耳鼻咽喉科医院	(43)8985	堀中病院	(42)2081
いわさきハートクリニック	(44)3810	高梨クリニック	(43)5522	益山クリニック	(40)5511
牛村病院	(42)0025	のうみクリニック	(42)7233	むさしのメディカルクリニック	(40)6001

◆風しん抗体検査および予防接種

令和3年7月までに、本対策の対象者の風しん抗体保有率を85%、令和4年3月までに、90%に引き上げるという目標を国で掲げていました。しかし、令和4年3月までの目標達成が困難であることから、風しんの追加対策の目標期限が令和7年3月末までの延長となりました。

○国では新たに目標をつぎのように決めました。

風しんの追加的対策の目標

- ・令和4年12月までに、対象世代の男性の抗体保有率を85%以上に引き上げる。
- ・令和6年度末までに、対象世代の男性の抗体保有率を90%以上に引き上げる。

○風しん抗体検査および予防接種について、令和7年3月末までの延長となったため、以下の対象者に準備ができ次第案内する予定です。

対象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性